

福岡大学人文学部教育・臨床心理学科における「公認心理師となるために必要な科目」の読み替え表

大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
I	① 公認心理師の職責	該当なし	
	② 心理学概論	心理学概論、臨床心理学概論 I	
	③ 臨床心理学概論	臨床心理学概論、臨床心理学概論 II、臨床心理学史	
	④ 心理学研究法	教育心理学研究法	
	⑤ 心理学統計法	心理統計法	
	⑥ 心理学実験	教育心理学実験実習 I、教育心理学実験実習 II	
大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
II	⑦ 知覚・認知心理学	認知心理学	
	⑧ 学習・言語心理学	学習心理学	
	⑨ 感情・人格心理学	臨床パーソナリティ論	
	⑩ 神経・生理心理学	該当なし	
	⑪ 社会・集団・家族心理学	家族心理学、人間関係論、集団の心理と援助 ソーシャルサポート論	
	⑫ 発達心理学	発達心理学、ライフサイクル論、発達心理学 I (児童、青年期) 発達心理学 II (成、老年期)	
⑬ 障害者・障害児心理学	障害支援心理学(注1)、障害児者心理学(注1)		
大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
III	⑭ 心理的アセスメント	心理アセスメント論	
	⑮ 心理学的支援法	カウンセリング心理学、心理臨床論 I、心理臨床論 II 心理臨床論 III	
大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
IV	⑯ 健康・医療心理学	該当なし	
	⑰ 福祉心理学	コミュニティ心理学、心理臨床論 IV、教育福祉論 障害支援心理学(注1)、障害児者心理学(注1)	
	⑱ 教育・学校心理学	学校臨床心理学、臨床教育心理学、学校心理学	
	⑲ 司法・犯罪心理学	該当なし	
	⑳ 産業・組織心理学	該当なし	
大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
V	㉑ 人体の構造と機能及び疾病	該当なし	
	㉒ 精神疾患とその治療	精神医学概論、精神医学概論 I (病理) 精神医学概論 II (治療、薬理)	
大学における必要な科目		本学において対応する開講科目	
III	㉓ 関係行政論	該当なし	
	大学における必要な科目		本学において対応する開講科目
	㉔ 心理演習	臨床心理学実習、臨床心理学実習 I、臨床心理学実習 II	
㉕ 心理実習 (80時間以上)	該当なし		

(注1)「障害支援心理学」及び「障害児者心理学」は、⑬と⑰の双方の「必要な科目名」に対応していますが、読み替えることができるのは⑬又は⑰のいずれか一方のみです。

(注2)一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。

チェックリスト

福岡大学人文学部教育・臨床心理学科を卒業している。

上の表で「大学における必要な科目」として掲げられている①～㉕の科目で、以下の条件を満たしているか確認してください。「本学において対応する開講科目」を複数修めていても、「大学における必要科目」は1科目を修めたこととなります。

I (②～⑥): 3科目以上相当を修めている。

II (⑦～⑬): 4科目以上相当を修めている。

III (⑭、⑮、㉔及び㉕): 2科目以上相当を修めている。

IV (⑯～㉑): 2科目以上相当を修めている。

V (㉒、㉓): ㉒又は㉓に相当する科目を修めている。(⑯に相当する科目を修めた場合も可)